

国内の高病原性鳥インフルエンザ発生状況

今シーズン、養鶏場では11道県15事例で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されています。

また、野鳥では15道県で高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されています。

鶏などの家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入対策、鶏舎出入り時の消毒など発生予防対策の徹底をお願いします。

【令和6年12月25日現在】

- 家きん
11道県15事例 約168万羽が処分
- 野鳥
15道県86事例 127検体が陽性

複数の鳥に、元気がない・うずくまる・死亡するなど、鳥インフルエンザが疑われる場合は、直ちに当所へ通報してください。

